

## 群馬大学理工学部PBL教育への協力参加企業を募集

群馬大学理工学部では、学生の実践的な問題解決能力を育成させる目的でPBL教育（注釈参照）を令和4年度から新たに導入することとなりました。PBL教育におきましては、実際に企業の皆様のところへ小規模の学生グループがお伺いし、短期間の実習を通じて能力の向上を図ることを予定しています。

**PBL教育を通じ、実践力の高い学生の育成が図られるほか、企業の皆様と当大学、あるいは学生との連携深化などにもつながるものと考えており、実習にご協力いただける企業を募集いたします。**

＜PBL（Primary Problem Based Learning Seminar）教育とは＞

企業で働くことの最低限のマナー、企業の現状・課題などを座学やグループ学習により把握する。さらに、企業をはじめ実際の職場の見学や就労体験を行える機会を設け、すべての学生が実社会の活動における課題について自主的に把握できるようにする。

### 【PBL教育の流れ（予定）】

#### 大学内での講義

IoT、イノベーション創発、課題解決などの講義

#### 企業実習

8月中旬～9月上旬  
に1グループあたり  
3日間程度実施

#### 成果発表会

学生が大学内で訪問企業  
情報や実習結果等を発表

※企業実習は、学生を小規模のグループに分けて派遣（人数は調整中）

※詳細については、2月頃に協力参加企業様を対象とした説明会にて説明予定です。

【オンライン（ZOOM）での開催予定】

※協力参加企業様の状況などを伺いながら、受入グループ数は別途調整します。

※鉱工業、建設業、情報通信、商業、サービス業、官公庁などの業種や、事業規模を問いません。

### 想定されるご協力参加企業様のメリットの例

群馬大学との  
連携強化

学生に対する  
企業情報発信

商品開発に  
学生の意見活用

情報発信に  
学生の意見活用

ご賛同いただける企業様は、今後の連絡に必要となりますので、裏面の必要事項をご記入頂き、FAXまたはE-mailにて、ご連絡頂きますようお願いいたします。

※E-mailの場合は、裏面の企業情報の記載項目を記入いただければ、形式は構いません。

※2月頃に開催予定の説明会後に、参加可否の最終判断をしていただきますので、本申込の時点では企業実習への参加を確約していただく必要はありません。

★PBL教育の推進には、多くの企業の皆様のご協力が必要です。

是非、ご検討、お問合せください。

★説明会開催の都合により、令和4年1月末をもって応募締切とさせていただきます。

★現在調整中のため変更の可能性があります。

#### 【連絡、お問合せ先】

群馬大学理工学部 楯（たて）

TEL：0277-30-1003

FAX：0277-30-1041

E-mail：m-tate@jimu.gunma-u.ac.jp

## 群馬大学工学部PBL教育について

平素より群馬大学の教育、研究及び地域連携の取り組みにつきまして、ご理解・ご協力を賜りましてありがとうございます。

今般、群馬大学PBL教育にご賛同いただきまして、大変ありがとうございます。企業様への連絡を行うため、企業様情報をご登録させていただきたく存じます。お手数をおかけしますが、企業様情報等をご記入のうえ、FAXまたはE-mail等でご連絡をお願いいたします。

### 企業情報記入欄

<u>企業名</u> (官公庁及び金融機関含む)	
<u>所在地</u>	<u>〒</u>
<u>ご担当者役職・氏名</u>	<u>役職名：</u> <u>氏名：</u>
<u>連絡先</u>	<u>電話：</u> <u>E-mail：</u>

※ご連絡(本件問い合わせ)先

群馬大学工学部 楯 (たて)

TEL : 0277-30-1003

FAX : 0277-30-1041

e-mail : [m-tate@jimui.gunma-u.ac.jp](mailto:m-tate@jimui.gunma-u.ac.jp)